

令和3年度 音楽総合学科 カリキュラムマップ

〔管打楽器リペアコース〕

到達指標

1[知識・理解]

管楽器の構造、仕組みなど基本的な知識を修得し技術に応用することができる。

- (1) 管楽器の各部品等の名称などについて理解することができる。
- (2) 管楽器を理解するための歴史などについての必要な知識を身につけることができる。

2[思考・判断・表現]

楽器の状態を診断し作業工程を考えることができる。

- (1) 各管楽器の構造を理解し修理・調整することができる。
- (2) 各管楽器の状態を確認し不具合を判断し、状態に応じた修理・調整ができる。

3[技能]

不良箇所を診断し修繕することができる。

- (1) 専門家として必要な修理・調整技術を身につけることができる。
- (2) 修理・調整にかかる、時間・手順を考え解決に取り組むことができる。

4[関心・意欲・態度]

様々な楽器に興味を持ち技術向上に努めることができる。

- (1) 積極的で継続した学びの態度を身につけることができる。
- (2) 楽器を通じ、音楽が人と人を結びつけるものであることを理解し伝えることができる。

① [知識・理解]

② [思考・判断・表現]

③ [技能]

④ [関心・意欲・態度]

1年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
基礎科目	前期	楽器奏法Ⅰ	△	△	◎	△
		楽器研究Ⅰ	◎	○	-	△
	後期	楽器奏法Ⅱ	△	△	◎	△
		楽器研究Ⅱ	◎	○	-	△
専門科目	前期	リペア基礎(木管)Ⅰ	△	◎	◎	△
		リペア基礎(金管)Ⅰ	△	◎	◎	△
		リペア基礎(総合)Ⅰ	◎	△	◎	△
	後期	リペア基礎(木管)Ⅱ	△	◎	◎	△
		リペア基礎(金管)Ⅱ	△	◎	◎	△
		リペア基礎(総合)Ⅱ	◎	△	◎	△
専門選択	前期	ウインドアンサンブルⅠA	△	○	◎	○
		ウインドアンサンブルⅠB	△	○	◎	○
		吹奏楽理論Ⅰ	◎	○	-	○
	後期	ウインドアンサンブルⅠC	△	○	◎	○
		ウインドアンサンブルⅠD	△	○	◎	○
		吹奏楽理論Ⅱ	◎	○	-	○
		音楽総合特講Ⅰ	◎	○	△	○

2年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門応用科目	前期	卒業研究Ⅰ	△	○	◎	○
		楽器奏法Ⅲ	△	△	◎	○
		楽器業界ビジネスⅠ	◎	△	-	△
		楽器店実習	○	○	○	◎
		リペア応用(木管Ⅰ)A	△	○	◎	○
		リペア応用(金管Ⅰ)A	△	○	◎	○
		リペア応用(木管Ⅱ)A	△	○	◎	○
	後期	リペア応用(金管Ⅱ)A	△	○	◎	○
		卒業研究Ⅱ	◎	◎	◎	△
		楽器奏法Ⅳ	△	△	◎	○
		楽器業界ビジネスⅡ	◎	○	-	△
		リペア応用(木管Ⅰ)B	△	○	◎	○
		リペア応用(金管Ⅰ)B	△	○	◎	○
		リペア応用(木管Ⅱ)B	△	○	◎	○
専門選択	前期	リペア応用(金管Ⅱ)B	△	○	◎	○
		リペアグレード対策(木管)	○	◎	◎	△
		リペアグレード対策(金管)	○	◎	◎	△
		リペアグレード対策(総合)	○	◎	◎	△
		ウインドアンサンブルⅡA	△	○	◎	○
		ウインドアンサンブルⅡB	△	○	◎	○
	後期	音楽総合特講Ⅱ	◎	○	△	○
		リペア特講(木管)	○	◎	◎	△
		リペア特講(金管)	○	◎	◎	△
		ウインドアンサンブルⅡC	△	○	◎	○
ウインドアンサンブルⅡD	△	○	◎	○		
打楽器リペア	○	○	◎	○		
弦楽器リペア	◎	○	◎	○		